

# 6月定例会 一般質問から



- 市民クラブ** 藤谷良幸議員
  - 新型コロナウイルスの影響による市内の財政
  - 第2期市内まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 日本共産党** 中尾利一議員
  - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
- 志政会** 千葉一幸議員
  - 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
  - 市内北星学園大学の経営再生
  - 市役所庁舎建て替え
  - JRR抜海駅の存続
- 自由クラブ** 伊藤正志議員
  - イベント事業の見直し
  - ふるさと納税制度の運営
  - 新型コロナウイルスによる長期休校の影響と今後の学校運営の変化
- 公明党** 近藤文恵議員
  - 避難所の新型コロナウイルス感染症対策
  - 新型コロナウイルスの支援拡大
- 大**
  - SDGs
  - 温暖化対策と防災・減災対策
  - 市役所出張簡易窓口の設置
- 市民クラブ** 吉田大輔議員
  - 酪農の新型コロナウイルス対策
  - JRR抜海駅の存続
  - 「樺太記念館」と「港ギャラリー」の今後
- 日本共産党** 佐藤由加里議員
  - 新型コロナウイルス感染症に伴う本市における今後の対策や対応
- 志政会** 相内玲子議員
  - 新型コロナウイルス感染症に伴う市立稚内病院の環境整備
- 市民クラブ** 中村公博議員
  - 新型コロナウイルス後の災害対応
  - 新型コロナウイルス対策としての非正規労働者への支援
  - JRR宗谷本線のアクションプラン

※上記2次元バーコードから、各議員が一般質問をしている動画をご覧ください。



市民クラブ 藤谷 良幸 議員

## 新型コロナウイルスの影響による財政

**問** 現状の市の基金残高と今後の基金積み立ての動向について、どのように分析されているのか。

**答** 基金残高見込み額は一般会計全体で約25億3千800万円となり、基金への積み立ては、当初予算基金残高見込みを若干上回る額を確保できている。

**問** 今後の事業の見直しを考えているのか、来年度に向けた予算査定を早めるべきと考えるが見解は？

**答** 国の動向を注視し、事業の優先度や有利な財源の活用を図りながら検討を進めたい。本市においては、例年4月から、今後7カ年の財政収支に係る推計作業を実施している。来年度の予算編成については、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化と、それに伴う国の地方財政対策への大きな変革も予測されるところであるが、将来にわたり健全な財政運営を堅持するとともに、この街の経済を守り、発展させるための積極的な予算措置に努めていく。

## 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の拡充

**問** これからの稚内市を背負う若者を流出させないためにも企業支援や補助を考えるべきでは？

**答** 中学生向けの企業PRフェアや地元高校への説明会等を行っている一方で、社会情勢や企業のニーズも踏まえた各種支援策を今後も継続して実施し、今年度からはUIJターン新規就業支援事業も実施している。

**問** 稚内市の今後の街づくりの柱に据えて、これら支援を全庁あげて取り組むべきと考えるが見解は？

**答** 全庁一丸となって、事業の推進に取り組んでいく。

## 学校のICT化

**問** 学校のネットワークへの接続と個人所有のPCの使用のセキュリティ対策はどのようになっているのか？

**答** データを自宅に持ち帰る際には、暗号化、パスワードを設定するなどし、所定の記録簿に記載して持ち帰る。学校に設置する予定のWiFiにはパスワードを入力しなければつながらないため、基本的には不法なアクセスはできないものと考えている。

**問** 他都市では、既に進んだオンライン授業がされている。先進地の研究と教師などの研修はどのようになっているのか？

**答** 教育研究所及び宗谷教育研修センターが職員を対象とした学校ICTに関する研修会を実施する予定である。情報系に特化した稚内北星学園大学のノウハウを十分に活用し、ともにICT技術の向上を図っていききたい。

**問** 全生徒にタブレット端末が貸与されるが、家庭への説明と校外授業への活用などはどのようになっているのか？

**答** 端末機器の使用手法や家庭学習は、説明会などで保護者に対し十分な説明を行う。端末機器を活用した学習や、直接出向くことなく地域の方が授業参加できるなど、様々な事が考えられる。



今後の街づくりの柱は